

2013年度第6回NPO法人共同保存図書館・多摩理事会記録

1 日時：2013年12月17日（火） 午後6時30分～午後8時45分

2 場所：国分寺労政会館第2和室（国分寺市南町3-22-10）

3 議決権のある理事：8名、出席理事：7名

出席者：座間直壯、平山恵三、齊藤誠一、清田義昭、田中ヒロ、手嶋孝典、堀渡、

欠席者：矢崎省三

（事務局：蓑田明子）

4 報告及び協議事項

（1）第1号議案 会員の動向について【報告】

・11/5現在 正会員101名3団体 賛助会員45名1団体 計150名・団体

新規入会（賛助会員）1名

（2）第2号議案 多摩デポブックレット第8号及び第9号の発行について【報告】

・多摩デポブックレット8号、9号を10月25日に発行した（1,000部印刷）。元になる講座実施から発行まで時間がかかった。コンパクトだが充実した冊子となった。

→11/21～22の全国図書館大会（福岡）の資料保存分科会会場でPRチラシを配布した。

→多摩むすびMLへ新刊発行のお知らせを流した。

→デポ会員MLには、感想を伺うメールを流した。

・初期の号に比べ、在庫の減りが鈍い。対策を検討する必要がある。

→各種の集会等に現物やチラシを持参して、積極的に販売・PRを行う。

11/30のガンバJLA三多摩の会場に持参した。

→多摩各自治体の図書館に新刊PRチラシを入れたり、欠号があったらお知らせをしていきたい。

・12/15現在の在庫数 事務局在庫+11月末現在けやき出版在庫/印刷部数(けやき出版預け)

① 41+50/1000(450) ② 122+40/1000(300) ③ 179+62/1400(350)

④ 382+38/1200(300) ⑤ 191+51/1000(400) ⑥ 326+38/1000(400)

⑦ 460+182/1000(300) ⑧ 462+210/1000(300) ⑨ 509+180/1000(300)

（3）第3号議案 多摩デポ通信第28号の発行について【報告】

【第28号発行】10/31付けで発行し同日発送（ブックレット2冊、金高監督から送付のパンフ同封）。

・季刊の定期刊行であるが、新たなイベントの案内のない6頁立ての薄めの号となった。里親探し実施報告、市川房枝展示室・図書館見学記、新作ブックレットの紹介、会員追悼文（投稿）、メーリングリスト活用法（連載）等を掲載し、検索ボランティアやホームページ作業協力者の募集も呼び掛けた。あまり類書のない新作ブックレット2冊を同封し発送した、会員への定期メッセージとなった。

（4）第4号議案 第19回多摩デポ講座の準備状況について【報告】

【第19回講座】

講師：松岡要氏（元日本図書館協会事務局長）

テーマ：「外からみた多摩デポの活動、共同保存図書館構想実現へのアドバイスについて」

開催時期：全国図書館大会終了後で、日本図書館協会の組織整備の問題が落ちつくであろう

2014年2月15日（土）か2月22日（土）

(多摩地域全体から集まりやすい立川市アイムの会議室を第一候補として土曜の夜に行う)
下記の企画内容で、松岡氏に交渉中。

- ・公立図書館のデポジットライブラリーという仕組み、構想をどう考えるか
 - ・地域全体として公立図書館の整備が最も早かった多摩地域でデポジットライブラリーを作ろうという動きが始まり続いていることを、日本全体が見える日本図書館協会の中にいてどう見ていたか。
 - ・NPOでそれをやろうという、市民と職員の共同の動きであったことをどう見たか
 - ・今後の多摩デポの運動の進め方、実現へのロードマップのアドバイスなど
- 講座後のブックレット化の可能性を含め講師に相談する。

(5) 第5号議案 共同保存実現のための内部学習会及び今後の活動について【報告・協議】

開催日：12月10日(火)夜、午後6時30分～9時 国分寺労政会館第2会議室。

- ・報告者：一冊本除籍に従事した各市職員5名
 - ・アドバイザー：堀越洋一郎氏（ブックレット⑨号執筆者）、吉本龍司氏（カーリル代表）
 - ・理事：座間理事長、平山副理事長、齊藤事務局長、清田理事、手嶋理事、矢崎理事、田中理事、堀理事
 - ・事務局員：雨谷氏、吉田氏、蓑田氏、
 - ・内容：
 - ① 西東京市が一昨年行った、各自治体の「除籍基準に関するアンケート」の集計結果を読む
報告者による各市の一冊本除籍の実情や多摩デポに委託した作業の手応え、各市の書庫のひっ迫度や現場の空気などの発表
 - ② バーチャルな共同保存の可能性（堀越氏・カーリル吉本氏のアドバイス）
 - ③ バーチャル共同保存図書館の構築を足がかりに多摩地域自治体での最後の2冊の保存を行い、その上で共同保存図書館の必要性を醸成し、具体的な共同保存図書館設置のコンセンサスを得る方向へ
 - ④ 館長会の「共同利用図書館構想の再検討プロジェクト」の設置が決まったことの情報を受け、今後の館長会との協働作業や学習会等の模索
- ・各氏から率直な報告をいただき、時間が不足気味であったが、アドバイザーからは技術的な示唆も含んだアドバイスもいただいた。館長会の再検討プロジェクトの状況についての情報も得たので、今後の活動について検討したい。
- ・今回、来ていただいたアドバイザーの話を充分伺える、別の会合の実施も検討したい。

※理事会で出されたこと

- ・現場とデポで考えている残したいものと、認識のズレがあるのではないか。
- ・「実用書」の範囲、保存すべきものと「類書」で替えられるものなど論議が必要。実用書であっても時間の経過等の中で立派な地域資料、レファレンス資料となるものもある。
- ・お互いにわかりあう必要がある。今後もこういう機会が必要。
- ・現場の職員に保存の理念を伝えて行く場を作っていく。
- ・「最後の2冊」のうちで自館に残すものとデポに移すものとを分けてフラグを立てればよいのではないか。現場ではそれぞれの工夫でシールやフラグ付けをしているが、そうしたノウハウを共通化できるのではないか。
- ・吉本氏はISBNがあればすぐにも出来る、ということだったが、ISBNがないものこそ残すべき

ものが多い。→ カーリルはそれについても考えているようだ。

- ・カーリルはビジネスとしてやるのかどうか、・・・←吉本氏には、ビジネスと同時に図書館の良き活用法を広めたいという意向もあると思う。
- ・堀越氏の発言「データを提示する必要。それによりコンセンサスを得る。」は冷静な判断。←その分析は我々も以前に行なっている。
- ・「多摩地域で残すべきものは何か」の議論もする必要がある。貸出すとしたら、劣化を考えると「2冊保存」では足りないかもしれない。多摩デポは、「共同保存図書館・〇〇県」なり「共同保存図書館・〇〇地域」と各地域に共同保存の仕組みができていくモデルとなることを目指していたのではないか。
- ・バーチャル共同保存図書館構想を急ぎたいが、館長会と歩調を合わせて進める必要がある。
- ・館長会が発足させる共同利用図書館検証プロジェクトに情報や資料なども提供していくようにしたい。

(6) 第6号議案 ホームページの充実について【報告・協議】

- ・ホームページで公開するつもりで準備してきたコンテンツが用意できつつある。

11/15 記事・文献・書評リストのテスト版アップ

12/16 活動年表のテスト版アップ

※テスト版については、会場でプロジェクター投影しながら具体的に評価やアドバイスを行なった。内容は詳細でよく出来ている。時系列を追った会の活動のこれまでのドキュメントとなっている。表記の統一や分かりやすい見せ方について議論した。今後、その指摘を生かして手直しを行なう。近日公開して会員に見せ、早く使ってもらいたい。

- ・その後、ブックレット紹介、総会内容の遡及などのアップを優先的に行なう。総会資料は最終配布資料をスキャンして使用する。
- ・作業協力者を通信で募集した。その結果、会員の1人から申し出があり、1月からサポート役として、手伝ってもらえることになった。HPの基礎知識のある人である。
- ・資料保存に関する活動をしている団体のHPとリンクさせてはどうか、と前回提案があったが、リンクより、フェイスブックの「いいね」ボタンやツイッターなどの方がよいかと検討中。

(7) 第7号議案 多摩デポ通信第29号の発行について【報告・協議】

【第29号発行】2014年1月下旬頃

内容：年頭のあいさつ

第19回多摩デポ講座の実施の案内

新刊ブックレットの感想

「市民アーカイブ多摩」見学記

神奈川県立図書館のデポジットライブラリー検討の動き

富山県立図書館で実施されているという共同保存の実情について

内部学習会関連等

- ※ 第19回多摩デポ講座のチラシを作って同封する。
- ※ メーリングリスト配信停止者へお手紙を同封、アドレスの確認を求める。
- ※ 図書館などには、ブックレットの新刊案内を同封する。

(8) 情報交換

- ・新都立多摩図書館建設の遅延について（建設業界の業界紙に情報が載ったようで、資料入手中。
また、隣地の所有地に東京都公文書館が移転してくる情報もあるらしい。）
- ・館長協議会の「共同利用図書館報告書」の再検討プロジェクトの発足について
- ・多摩デポ関連記事について
- ・神奈川県立図書館からの取材について
- ・「疎開した40万冊の図書」の映画パンフについて
- ・都立多摩社会教育会館、市民活動資料コーナーの流れをくむ「市民活動資料・情報センターをつくる会」が、自前でミニコミ資料を収集・保存・公開する施設を玉川上水駅前に開館する。
名称は「市民アーカイブ多摩」となる予定。

- ★ 次回の理事会 2014年2月18日（火） 午後6時半 国分寺労政会館 第2和室
- ☆ 次回の事務局会議 12月23日（月） 午後1時 玉川上水「市民アーカイブ多摩」

5 議事録署名人の選任

議事録署名人として2名を選任することを諮り、平山理事と田中理事を選任することを全員異議なく承認した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2013年12月17日

議長

議事録署名人

議事録署名人